昭和51年7月15日 第三種郵便物承認
平成20年8月25日発行（毎月1回25日発行）

広報 つわの

2008
平成20年 Vol.35
9月
長月

平成20年 Vol.35 2008 9月号

http://www.town.tsuwano.lg.jp

●津和野町集中改革プラン p2

○しまねマイバッグキャンペーンp11 ○60歳以降国民年金に任意加入されていた方へp12



1 鯉・恋・来いまつりで披露された勇壮な津和野太鼓の演技
2 太陽熱を利用した「エコクッキング」でゆでたまごづくりを体験



3 かわいらしい子どもたちの踊り 「子鷺踊り」



〒699-5292 島根県鹿足郡津和野町日原54番地25
TEL0856-74-0038／FAX 0856-74-0002
編集：津和野町広報委員会／発行：津和野町情報企画課
印刷：㈲坂田印刷

Library

今月の新刊図書

（津和野図書館） ※月末休館日は30日（火）です。

「崖の上のポニョ」 宮崎 駿著（徳間書店）
「夜騎士物語」 新堂 冬樹著（双葉社）
「甘い記憶」 井上 荒野・江國 香織著（新潮社）
「人気の建築家が設計した本当にいい間取り357選」（主婦の友社）
「マンガ ある日 突然介護をすることになった人のための本」 樫木八重子・ブラボー舎著（扶桑社）

（日原図書館）

「やさい畑 夏」（農村漁村文化協会）
「忍者さのすけじいさん わくわく旅日記」1～5巻 那須田 稔著（ひくまの出版）
「子どものパン食は今日からおやめなさい！」 幕内 秀夫著（講談社）
「四季の茶花を楽しむ」 夏・秋（世界文化社）
「ハリーポッターと死の秘法」上・下 J・K・ローリング著（静山社）

※図書は返却期日内にお返しください。

お祝い申しあげます（敬称略）

◇7月届出分
山本（やまもと） 優真（ゆうしん） 7・2（北二）
上田（うえだ） 彩葉（いろは） 7・3（北三）
藤井（ふじい） 美乃里（みのり） 7・3（西二）
冨田（とんだ） 悠伸（ゆうしん） 7・9（山根町）

おくやみ申しあげます（敬称略）

◇7月届出分
古藤 實 7・4（小直） 68
倉重 豊 7・8（森一） 66
森元利喜夫 7・12（ホソ口） 85
河村 昶 7・12（扇町） 77



■寄付のお礼

次の方からご寄贈をいただきました。
ありがとうございました。

河村 則子 様（扇 町）河村 昶様忌明 5万円
渡辺 洲子 様（森 一） 福祉事業 へ

■住民基本台帳（平成20年7月末現在）

世帯数	3,752世帯	人 口	9,126人（男4,228人 女4,898人）	出 生	4
				死 亡	6
				転 入	7
				転 出	26

不法投棄は犯罪です！

山間部の道路沿いや空き地などに、要らなくなったものを自分勝手にどこへでも捨ててしまうことを不法投棄といいます。不法投棄は、法律で「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない。」と定められており、決して許されない行為です。

不法投棄は、美しい自然や地域の景観をこわすだけでなく、そのごみから出る有害なものが地中に浸透し、土壌や地下水を汚染したり、いやな臭いの原因となったりして、私たちの健康や生活にも悪影響を与えることにもなります。

また、捨てるのは簡単ですが、もとの自然をとりもどすことはたいへんむずかしく、撤去にはたくさんの人の労力と費用（税金）がかかってしまいます。

ごみはルールにしたがって適正に処理し、私たち一人ひとりのマナーと協力で不法投棄をなくし、私たちの大切な地球環境を守りましょう。



津和野町集中改革プランの平成18年度 平成19年度 実施状況をお知らせします

本町では、平成18年10月に策定した「津和野町行財政改革大綱実施計画」に基づき、担当課・実施期間・数値目標を設定した「津和野町集中改革プラン」を平成19年3月に策定しました。

今回は特集として、集中改革プランの年度別実施計画に基づく実施状況について、平成18年度と平成19年度に各課で取り組んだ内容、効果額をまとめましたので、お知らせします。

●平成18年度効果額
目　標：74,785千円
実　績：83,040千円
達成率：111.0%

●平成19年度効果額
目　標：195,862千円
実　績：190,840千円
達成率：97.4%

【集中改革プランの概要】

集中改革プランは、6項目の重点課題と28項目の改革項目で構成しており、平成18年度から平成22年度までを推進期間として年次別計画を定めたものです。

各年度の数値目標は、改革項目を実施した場合の歳入増額分・歳出減額分を平成17年度と比較して設定しています。

▼新たに2項目を追加

次の2項目を平成19年度に追加し、30項目の改革項目となりました。

①議員定数の見直し
議員定数18名を2名削減し、16名とする。（次の一般選挙から実施）

②入湯税の導入
入湯税（日帰り）50円を導入
（平成20年10月1日から実施）

【取り組みと効果】

（1）合併協定項目の検証

合併協定項目の協議方針に従って、当面の経過措置として合併前の町区域ごとにそれぞれ従前の水準を維持し、一定期間経過後に調整を行う予定の2項目について、見直しを行い経費の削減を図りました。

（2）事務事業の見直し

事務事業の仕組みや内容を検討したうえで、道路維持補修業務の民間委託、庁舎用務員・電話交換手の廃止、交際費削減など、7項目について、整理合理化を行い、行政コストの削減を図りました。

（3）定員及び給与の見直し

特別職・職員給与、議員報酬などの3項目について、抑制を図りました。

具体的には、特別職（町長・副町長・教育長）給与を15%減額、職員給与を平成18年度に3%、平成19年度に5%減額、管理職手当を25%減額、議員報酬を5%減額し、平成20年度も引き続き同様の減額を行っています。

また、時間外勤務時間については、平成18年度と比較して、平成19年度は1,290時間の削減にとどまり、低い達成率となりましたが、引き続き、総時間外勤務時間の削減による時間外勤務手当の抑制を図ります。

（注意）
表の網掛け部分は、当該年度に、目標数値が設定されていない項目です。

（1）合併協定項目の検証

項目（担当課）	取り組み内容		実施年度・金額効果（千円・%）				
			H18	H19	H20	H21	H22
町民運動会（教育委員会）	町民運動会の休止。	目標	700		700		700
		実績	700		−		−
		達成率	100.0		−		−
敬老事業（福祉事務所）	敬老会の廃止、記念品贈呈対象者の見直しを図る。	目標	1,976	1,976	1,976	1,976	1,976
		実績	1,976	1,976	−	−	−
		達成率	100.0	100.0	−	−	−

（2）事務事業の見直し

項目（担当課）	取り組み内容		実施年度・金額効果（千円・%）				
			H18	H19	H20	H21	H22
交際費の削減（総務財政課）	町長、議長、教育委員会の交際費の削減を図る。	目標		490	490	490	490
		実績		580	−	−	−
		達成率		118.4	−	−	−
ケーブル電話の活用（総務財政課）	ケーブル電話の活用により庁舎内の町内電話代の削減を図る。	目標		630	630	630	630
		実績		333	−	−	−
		達成率		52.9	−	−	−
日直体制の見直し（総務財政課）	本庁舎の日直体制を2名から1名に減員し、日直手当の削減を図る。	目標		504	504	504	504
		実績		504	−	−	−
		達成率		100.0	−	−	−
公用車管理の見直し（総務財政課）	公用車の一括管理による台数減等の経費削減を図る。	目標	242	257	525	304	528
		実績	242	433	−	−	−
		達成率	100.0	168.5	−	−	−
ごみ収集方法の見直し（環境生活課）	粗大ごみ収集手数料の統一化を図る。	目標			60	60	60
		実績			−	−	−
		達成率			−	−	−
道路維持補修業務の見直し（建設課）	直営で行っていた日原地区の道路維持補修業務を平成19年度より民間団体へ委託する。	目標		5,540	10,906	10,906	10,906
		実績		6,153	−	−	−
		達成率		111.1	−	−	−
庁舎用務員の見直し（総務財政課）	本庁舎の用務員（H18）及び電話交換手（H19）を廃止。宿直業務の直営化、学校用務員の削減を図る。	目標	2,450	9,481	9,481	9,481	9,481
		実績	2,450	9,481	−	−	−
		達成率	100.0	100.0	−	−	−

（3）定員及び給与の見直し

項目（担当課）	取り組み内容		実施年度・金額効果（千円・%）				
			H18	H19	H20	H21	H22
職員等給与の見直し（総務財政課）	職員給与、管理職手当、町長・副町長・教育長給与、議員報酬の抑制を図る。 ○職員給与　▲3%(H18)、▲5%(H19) ○管理職手当　▲25%(H18、H19) ○町長・副町長・教育長給与　▲15%(H18・H19) ○議員報酬　▲5%(H18・H19)	目標	41,155	63,920	60,539	60,065	59,590
		実績	43,875	63,920	−	−	−
		達成率	106.6	100.0	−	−	−
時間外手当の見直し（総務財政課）	時間外手当の抑制を図る。 ○対前年比較:-1,290時間	目標		14,800	14,800	14,800	14,800
		実績		2,474	−	−	−
		達成率		16.7	−	−	−
定員管理計画（総務財政課）	定員管理計画に基づく定員管理を行う。 ○職員数 H17（合併前）　157名 H17（合併時）　150名 H18　145名 H19　143名 H20　141名 H21　141名（見込み） H22　140名（見込み）	目標	21,402	68,262	53,603	43,576	46,576
		実績	21,402	68,262	−	−	−
		達成率	100.0	100.0	−	−	−
議員定数の見直し（議会事務局）	議員定数18名を16名とする。（次の一般選挙から実施）	目標					6,278
		実績					−
		達成率					−

（6）財政の健全化

項目（担当課）	取り組み内容		実施年度・金額効果（千円・%）				
			H18	H19	H20	H21	H22
補助金等の見直し（総務財政課）	町単独補助金について、平成18年度1.6%、平成19年度10.9%、平成20年度以降13%削減する。	目標	2,792	18,801	22,918	22,918	22,918
		実績	2,792	18,801	−	−	−
		達成率	100.0	100.0	−	−	−
収納対策（税務住民課・福祉事務所・健康保険課・環境生活課・建設課）	各課連携をしながら納付相談を行うとともに、必要に応じて差し押さえを執行し、収納率の向上を図る。	目標	2,704	5,394	8,282	11,262	14,076
		実績	3,693	▲2,742	−	−	−
		達成率	136.6	▲50.8	−	−	−
軽自動車税の税率見直し（税務住民課）	軽自動車税の税率を現行税率の1.2倍に引き上げる。	目標					3,916
		実績					−
		達成率					−
手数料（建設課）	1筆地座標数値データ閲覧手数料を徴収する。	目標		20	20	20	20
		実績		14	−	−	−
		達成率		70.0	−	−	−
下水道加入率の向上（環境生活課）	津和野地区下水道加入率の向上を図る。 ○加入率／使用料 H17　27.9%／　3,446千円 H18　42.3%／　8,627千円 H19　45.1%／14,447千円	目標	635	1,110	1,428	1,666	1,745
		実績	5,181	11,001	−	−	−
		達成率	815.9	991.1	−	−	−
森鷗外記念館入館料（教育委員会）	旧宅への入館者の捕捉漏れをなくするための対策を講じる。	目標		300	300	300	300
		実績		50	−	−	−
		達成率		16.7	−	−	−
津和野町民センター・日原山村開発センター使用料（教育委員会）	使用料減免基準の見直しを図る。（平成20年2月実施）	目標		300	600	600	600
		実績		31	−	−	−
		達成率		10.3	−	−	−
体育施設使用料（教育委員会）	使用料減免基準の見直しを図る。（平成20年2月実施）	目標		156	312	312	312
		実績		118	−	−	−
		達成率		75.6	−	−	−
放課後児童クラブ会費の統一（福祉事務所）	旧町単位で異なる会費の統一化を図る。	目標	54	54	54	54	54
		実績	54	54	−	−	−
		達成率	100.0	100.0	−	−	−
ケーブルテレビCMテロップ放送料（情報企画課）	ケーブルテレビCMテロップ放送料収入の増収を図る。 ○平成20年度から広告料（広報・ホームページ等）を追加	目標		200	420	420	420
		実績		370	−	−	−
		達成率		185.0	−	−	−
町営駐車場料金（情報企画課）	津和野庁舎裏の駐車料金を引き上げる。（平成20年4月実施）	目標		36	72	72	72
		実績		0	−	−	−
		達成率		0.0	−	−	−
入湯税の導入（税務住民課）	入湯税（日帰り）50円の導入。（平成20年10月から実施）	目標			2,200	4,500	4,500
		実績			−	−	−
		達成率			−	−	−

（4）公共施設管理の見直し

学校給食施設の統廃合や指定管理者制度の計画的実施などの4項目について、効率的な施設利用と維持管理経費の削減を図りました。

学校給食施設については、日原中学校と日原小学校の給食施設を平成19年9月に統合しました。

（5）第3セクターの見直し

財団法人津和野町開発公社について、経費の削減を行い、業務の効率化を図るため、平成19年度末に組織の解散を行いました。

（6）財政の健全化

町税等の収納率向上については、平成18年7月から6ヶ月間、島根県及び市町村徴収担当税務職員相互併任制度を活用し、島根県と連携し徴収体制の強化を図ってまいりました。

結果として、平成18年度は目標とした収納率を達成することができましたが、平成19年度は景気の後退等により、町民税、固定資産税の収納率が下がったため、目標を達成することができませんでした。

平成20年度は、平成18年度に取り組んだ島根県との市町村徴収担当税務職員相互併任制度の活用や平成19年7月に設置した津和野町町税等滞納整理対策本部での関係各課の連携により、収納率向上を図っていきます。

また、財政の健全化の取り組みとして、体育施設などの使用料について、旧町で異なっていた使用料基準を統一するとともに、減免基準の見直しを図りました。

また、町単独補助金について、定率カットによる歳出削減を行うとともに、補助事業の事業効果、緊急性、公平性などの検証を行い、経費負担のあり方、終期の設定などについて、基準を明確化した交付基準を策定するため、庁内に補助金及び業務委託等見直し検討委員会を設置し、策定作業を進めています。



（4）公共施設管理等の見直し

項目（担当課）	取り組み内容		実施年度・金額効果（千円・%）				
			H18	H19	H20	H21	H22
学校給食施設の統廃合（教育委員会）	学校給食施設の統廃合により、人件費、点検委託料等維持経費の削減を図る。 ○2施設統合（H19）	目標			2,580	2,580	2,580
		実績		4,583	−	−	−
		達成率			−	−	−
保育園等の統廃合及び民営化（福祉事務所）	統廃合に関する指針を平成19年度中に策定する。 ○左鐙へき地保育園休園（H20.4〜）	目標			4,133	23,774	23,774
		実績			−	−	−
		達成率			−	−	−
指定管理者制度の計画的実施（総務財政課）	平成18年度より15施設について、制度を導入する。	目標	675	844	844	844	844
		実績	675	844	−	−	−
		達成率	100.0	100.0	−	−	−
遊休土地及び遊休施設の処分検討（総務財政課）	遊休土地の売却を図る。	目標		2,787	22,259	23,324	17,065
		実績		3,600	−	−	−
		達成率		129.2	−	−	−

（5）第3セクターの見直し

項目（担当課）	取り組み内容		実施年度・金額効果（千円・%）				
			H18	H19	H20	H21	H22
民法法人の解散（情報企画課）	財団法人津和野町開発公社を解散する。	目標			100	100	100
		実績			−	−	−
		達成率			−	−	−

【今後の取り組み】

集中改革プランなどの取り組みにより、平成20年度一般会計当初予算68億440万9千円は、平成17年度一般会計決算92億8148万8千円と比較して、24億7707万9千円の減額となっております。

今後も、引き続き各項目の目標達成に向け取り組み、進捗状況の把握に努め、行財政改革推進本部幹事会が中心となって改革確実に実行するための定期的な進行管理を行ってまいります。

また、その結果を公表し、取り組みの一層の徹底を図ってまいります。

本町は、少子高齢化の進行や人口の流出などによる税収等の減少、国における地方交付税改革による交付金の縮小など、今後も厳しい財政状況が見込まれます。

本町のおかれている現状を全職員が再認識し、自部署の業務に捉われない横断的な視点で計画を推進するとともに、住民のみなさんに行政サービスを将来にわたって安定的に提供できるよう、強い決意のもと行財政改革の推進に取り組みます。改革の断行には、さまざまな痛みが伴うことも予想されますが、行財政改革を推進するにあたっては、各組織や団体、住民のみなさんに十分な説明を行い、ご理解を得ながら進めてまいりますのでなお一層のご協力をお願いします。

○お問い合わせ
総務財政課（74－0021）

	実施年度・金額効果（千円・%）				
津和野町集中改革プラン 全30項目（合計）	H18	H19	H20	H21	H22
目標	74,785	195,862	220,736	235,538	245,815
実績	83,040	190,840	－	－	－
達成率	111.0	97.4	－	－	－

益田税務署からのお知らせ

災害にあったとき

災害によって住宅や家財などに損害を受けられた方は、次に掲げる所得税の減免等が受けられる場合があります。

① 申告・納付などの期限延長
② 納税の猶予
③ 所得税の軽減又は免除
④ 源泉所得税の徴収猶予又は還付　など



詳しくは、益田税務署におたずねください。
また、国税庁タックスアンサーもご利用ください。

益田税務署 総務課　（0856）22－0444
国税庁タックスアンサー　http://www.taxanswer.nta.go.jp

津和野町農業担い手支援センターだより

津和野町農業担い手支援センターでは、4月から6月（第1四半期）に、転作作物の選定及び実証活動や笹山の「里いも」のブランド販売化に向けた活動などを行いました。
今回は、これらの活動状況について、お知らせします。

【転作作物の選定及び実証活動】

1、なたね（利活用のための調査研究）

本町のなたね栽培については、秋作からの栽培拡大が見込まれているところであり、法人等から出荷先などの情報提供を求められていました。

そこで、中山間地域研究センターの皆田研究員から、菜の花に関して、収穫した「なたたね」を取り扱う業者、種子の買取料金（90円～120円／kg）や搾油料金（約100円／kg）など、様々な情報収集を行いました。

また、兵庫県洲本市では、平成19年度に、既存のBDF精製施設に加え「なたたね」搾油施設を建設したという情報もあり、今後、こうした先進地の情報を入手しながら「なたたね」推進を図っていきます。


小直のなたね刈取り作業風景

2、まめ茶（カワラケツメイ）

本町では、古くから「まめ茶」が香り豊かなおいしいお茶として愛飲されており、近年は、その需要が高まっています。

「まめ茶」栽培は病虫害防除が不要なうえ、栽培期間が3ヶ月程度と短く、比較的収益性も高いといった利点がありますが、除草に手間がかかるため、個人での小面積栽培に限られていました。そこで、今年度は生産性を高めるため、集落営農等への栽培推進とマルチ栽培の実証などに取り組んでいます。

集落営農では、「農事組合法人つつみだファーム」と「農事組合法人なよし」で栽培を行っています。また、マルチ栽培については、人力除草との作業性の比較や播種方法などをテーマに取り組んでいます。


三渡のカワラケツメイのマルチ栽培

最終的には8月上旬からの収穫・乾燥方法、経済性調査を行うとともに、課題を整理し、「まめ茶」の総合的な推進を図っていきます。

【笹山の「里いも」のブランド販売化に向けて】

笹山集落ではおよそ30年前に「里いも組合」を設立しましたが、組合員が高齢化してきたため、今一度体制を再構築したいとの要望がありました。これを受けて新しい品種の導入や流通等を通じたブランド化の検討を始めました。

今年は、高い標高での栽培を考慮した、土地に合った品種の選定から取り組んでいます。笹山の「里いも」はもともと評価が高いので、収量よりも味にこだわっていく必要があります。東京の高級スーパー「紀ノ国屋」からも出荷要請があったことから、長期保存できる手法や販売パックの形態などを検討していく予定です。

【その他の活動】

その他の活動として、喜時雨集落と吹野集落の農業法人化に向けた取り組みや中小企業診断士、商工会、農協、有識者らで構成される「アクションサポートチーム会議」を開催しました。

アクションサポートチーム会議では、なたね油の実用化に向けた取り組みや畜産に必要な飼料イネの生産、たけのこのブランド化についてなど、転作作物選定のための活動について話題が集まりました。

また、津和野町農事組合法人連絡協議会総会や津和野町認定農業者協議会研修会・総会を開催し、過疎化・高齢化などにより衰退していく恐れのある地域の農業を守り、活性化していく取り組みを行っています。

【お問い合わせ】
農業担い手支援センター
72－0653（農林課内）

島根県消防操法大会
津和野町消防団健闘

災害時の消火活動を、迅速かつ的確に、さらに安全に行うため、日ごろの訓練で磨き上げた消火技術を競い合う、「第52回島根県消防操法大会」が、8月3日に、出雲市の出雲ドームで開催され、本町から小型ポンプの部に日原第3分団が、ポンプ車の部に津和野第1分団がそれぞれ出場しました。

全国初となるドームでの開催となったこの大会には、小型ポンプの部に21チーム、ポンプ車の部に13チームの計34チームが出場し、消化活動のスピードや正確さを競いました。


日原第3分団


津和野第1分団

本町の代表として出場した両チームは、健闘したもののそれぞれ11位という結果に終わりましたが、出場した選手のみなさんは、日ごろの訓練の成果を存分に発揮し、気迫のこもった操法を披露しました。

なお、小型ポンプの部で江津市消防団、ポンプ車の部で松江市消防団玉湯方面隊がそれぞれ優勝しました。

【結　果】

○日原第3分団　（小型ポンプ）
190、5点　11位

○津和野第1分団（ポンプ車）
172、5点　11位

津和野鯉・恋・来いまつり
賑やかに開催

連日の真夏日が続く7月26日、津和野鯉・恋・来いまつりが殿町の特設会場で行われ、およそ、4千8百人のみなさんが浴衣姿などで訪れ、なつかしい郷土芸能や迫力のよさこい、屋台村などで夏の一夜を楽しみました。



昨年に引き続き、ケーブルテレビの生中継が行われた今回の祭りは、お城下音頭や日原音頭を皮切りに、今回のまつりのメインである「よさこい」が本町から殿町通りをねり歩き、山陰合同銀行津和野支店の駐車場では石見神楽の大蛇の勇壮な演技も披露され、訪れた観客のみなさんを魅了しました。

また、ステージでは、流鏑馬保存会による流鏑馬で、回転する的を射て、当選番号を決める、大抽選会が行われ、大いに盛り上がりました。その後、津和野太鼓の勇壮な演技や町内外から9団体が集まり、色鮮やかな衣装で踊る迫力の「よさこい」が披露されました。

最後に、津和野太鼓とよさこいのコラボレーションがステージイベントのトリを飾り、会場を訪れた観客のみなさんも一緒になって踊り、最後までにぎやかな楽しい祭りとなりました。



平成20年度宝くじ
コミュニティ助成事業

津和野町青原の活動組織である和太鼓「結」（大畑健代表）では、このほど、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金を活用し、和太鼓一式を整備しました。

この助成金は、宝くじの収入を財源としており、地域コミュニティの健全な発展を図るためのものです。今回の整備により和太鼓による地域コミュニティの活性化はもとより、青原地区で受け継いでいる「柳神楽（島根県無形民俗文化財）」や青原天満宮の網代組、青原奴行列などの郷土芸能とともに新たな芸能として期待されます。



和服でお出かけ、特典いろいろ
「和魂in萩・津和野」開催中！



7月1日から9月30日まで、「和魂（わこん）in萩・津和野」というイベントを津和野町内で開催中です。

このイベントは山口県萩市と合同で行っており、「和魂in萩・津和野」専用パスポートを持ち、着物や浴衣など和装をして外出すると、和魂特典協賛店（協賛施設）で割引・プレゼントなど様々な特典を受けることができます。また、皿の絵付け体験やちぎり絵体験など和の体験教室に参加すると、教室ごとの特典がつきます（有料、予約が必要なお店もあります）。

専用パスポートは、津和野町観光協会・着物特典協賛店のほか、役場本庁舎・津和野庁舎、津和野町商工会・同日原支所の窓口に設置してあります。

その他、9月20日から9月28日までは、「着物ウィークin萩・津和野」と題し、津和野スクリーンプロジェクトなど様々な催しを計画中です。

みなさん、「和魂in萩・津和野」に、ぜひ、ご参加ください。

【お問い合わせ】
商工観光課　72－0652



地域活性化センターの行う宝くじ助成事業の「活力ある地域づくり支援事業」により実施するものです。

若者定住奨励金
平成20年7月交付分

○ふるさと就労
齋藤　愛（喜時雨）

○若者Uターン
有田　和将（長　野）
石川　賢吾（幸　町）
入江　英男（鷲原一）
大岡　希美（枕瀬東）
河野有希也（春日町）
竹岡　幸恵（喜時雨）
中川　和彦（青原）
廣田　実（木ノ口上）
森元　彰宏（木ノ口上）

○若者転入
河野ジャッキリンサレス（高　田）
立原　豊望（寺田上）
中村　稔（清水町）
村上リセルラピニアス（高　田）

○鯉・恋
黒川　弘美（寺田下）
村上　晃久（木ノ口上）

○出　産
岩本　隆美（青　原）
大草　茂（中座一）
柳井　宏樹（本　郷）

津和野町無料職業紹介所開設のお知らせ

～あなたの就職活動を応援します！～

津和野町では、U・Iターン者の定住対策や町内の雇用の促進を図るため、無料職業紹介事業を始めます。ハローワークやふるさと島根定住財団が行っている職業紹介とあわせ、地域のネットワークを活かした積極的な職業紹介を行います。

無料職業紹介所開設の経緯

本町では、少子高齢化や人口の流出がますます進んでおり、若者定住対策やUIターン対策など「住むところ、働くところ」の基本的な条件整備と「特色ある豊かな地域社会」の仕組みづくりが求められています。

そこで、その一環として、雇用・就業機会を確保するため、役場内に「津和野町無料職業紹介所」を設置することになりました。

無料職業紹介所では、町内をはじめ、近隣市町村の企業などの求人情報の収集や提供を行い、地域のニーズに合わせた雇用対策を進めるとともに、求職者への就業機会を積極的に提供するため、職業相談、紹介などを行い、厳しい雇用情勢の改善を図ります。

仕事をお探しのみなさまへ

町内にお住まいの方、または、津和野町にU・Iターンを希望する方で、町内の企業などに就職をお考えの方を対象に、町内企業などから集まった求人を無料でご紹介します。

津和野町無料職業紹介所では、きめ細やかな相談を行い、そのご希望と能力に応じる職に就くことができるようにサポートします。

事業主のみなさまへ

『求人を募集しています！』

人材を求める企業のみなさまに、できるだけ希望に適合する求職者をご紹介します。正規社員、非正規社員にかかわらず、従業員の募集、採用計画がありましたら、ぜひ、その情報をお寄せください。

本町の担当者がお伺いして、企業のみなさまの人材確保が円滑にできるようにサポートします。

【お問い合わせ】
この件に関するお問い合わせ、ご相談は、情報企画課（74－0038）までご連絡ください。

●職業紹介事業の流れ

1. 求職登録
2. 求人閲覧 ○毎月１回求人一覧表を送付します。
3. 個別求人についての問い合わせ
4. 求人への応募 ○本町から該当企業へ連絡を取り、面接等に進むかどうか、企業の判断を待ちます。
5. 紹介状発行 ○面接等が決定すると紹介状を送ります。その後、本人が企業へ履歴書・職務経歴書と紹介状をあわせて送ります。
6. 面接・選考 ○面接等の日程・場所の調整は、原則、ご本人と企業とで直接行います。
7. 採否通知 ○原則、本人へ直接通知があります。
8. 登録抹消 ○就職が決まったら、求職登録から抹消します。

求職者リスト登載 ○求人企業へ配付します。
企業からのリクエスト ○採用候補者をピックアップし該当者に連絡します。
ご本人からの回答 ○該当者がリクエストに対して回答します。

チャレンジ！エコ Vol.1

しまねマイバッグキャンペーン参加者大募集！

地球温暖化防止対策を進めるためには、エネルギーの大量消費のみならず生活用品の大量消費、大量廃棄などのライフスタイルを見直すことが重要です。島根県地球温暖化対策協議会では、10月の「リデュース・リユース・リサイクル推進月間（３R推進月間）」に合わせ「しまねマイバッグキャンペーン」を行います。

ふるって参加されるようお願いします。

▽実施期間　10月1日～11月30日

▽実施店舗

・ごみの発生抑制等に積極的に取り組んでいる店舗として県が認定している「しまねエコショップ」店舗（現在）

・ポイントカードは県内の全ての参加店で利用できる共通カードとし、応募箱は全ての参加店に配置します。

▽実施方法

①キャンペーン参加店（エコショップ）でマイバッグを持参し、レジ袋を断るとポイントカードに1ポイント押印します。

②ポイントカードが一杯（7ポイント）になったら、カードに必要事項（住所、氏名、電話番号）を記入し、店内の応募箱に投函し応募します。

③応募されたポイントカードは各保健所を通じて取りまとめ、12月上旬に抽選を行ないます。

④当選者へ景品を発送と共に、当選者一覧表（氏名、市町村名）及びキャンペーン実施結果を各店舗に掲示します。

※3R推進月間

10月は「3R推進月間」です。3R（スリーアール）とは、資源の無駄遣いをなくし、ごみを減らす「Reduce」、使えるものを再使用する「Reuse」、そして資源を再生利用する「Recycle」のこと。これは、限りある資源をできるだけ有効に使い、環境と経済を両立する「循環型社会」　のキーワードです。「買い物袋を持参する」「過剰包装を避ける」「分別回収に協力する」など、環境にやさしい生活を心がけましょう。

（参　考）

平成19年度実施結果

○実施店舗　　しまねエコショップ　239店舗
○応募総数　　250,362枚
【節約できたレジ袋など】
○レジ袋換算　　1,752,534枚（ポイントカード1枚につきレジ袋7枚として算出）
○原油換算　　32,070ﾘｯﾄﾙ（ドラム缶約160本に相当）
（レジ袋1枚につき石油18.3mlとして算出）
○ごみ重量換算　17.4トン　（レジ袋1枚につき9.9ｇとして算出）

省エネ機器に買い替えましょう！

毎日使っている家電製品は大型化や多機能化が進み、家庭での消費電力量が増加しています。

家庭でのエネルギー消費を削減するには、エネルギー消費効率の優れた機器を選ぶこと、そして上手に使うことによって、消費電力量を少なくしていくことが大切です。

家電製品の買い替え時には、容量や機能が同じ製品でも省エネ型の製品を選ぶことで、消費電力量を削減できCO2削減効果が上がります。

省エネ機器に買い替えると	CO2削減量	節約額／年
省エネルギータイプのエアコンに買い替えると	146kg	4,900円
省エネルギータイプの冷蔵庫に買い替えると	283kg	9,520円
省エネルギータイプのテレビに買い替えると	45kg	1,500円
ハイブリット車に買い替えると(11km/l→30km/l)	1,782kg	107,780円

医　療

【津和野共存病院　72-0660】
◆月曜日／整形外科（午前）、耳鼻科（午後）
◆火曜日／外科（午前）、
　小児科予防接種・乳児検診（午後/予約制）
◆木曜日／外科（午前）
◆金曜日／整形外科（午前/午後）
　＊小児科:予防接種・乳児検診は13時より開始です。
　外来診療の受付は14時30分までです。

【日原診療所　74-0121】
◆月曜日／内科（午前／夕方）
◆火曜日／内科（午前/午後）・眼科（午後）
　外科（第1・3・5火曜日8時30分～9時30分）
◆水曜日／内科（午前／午後）
◆木曜日／内科（午前／夕方）
◆金曜日／内科（午前／午後）・眼科（午後）
◆土曜日／内科（午前）第1、3、5・泌尿器科（午前）第1、3、
　（第2・4土曜日休診）
　※外科の受付時間は、8時30分から9時00分
　※泌尿器科及び眼科の予約は、74-0121まで。
　※診療日程は、変更する場合があります。

【和﨑医院　72-0025】
◆水曜日／高脂血症・動脈硬化専門外来
　（日本循環器学会専門医）／予約制
◆木曜日／肝臓病専門外来
　（日本肝臓学会専門医）／予約制
　＊お知らせ:当院では、苦痛の少ない鼻からの胃カメラを行っています。
　＊土曜日午後は診療しています。（14時から17時まで）

【つわぶき医院　72−3500】
◆火曜日／ペインクリニック　15:00～18:00
◆木曜日／ペインクリニック　9:00～12:30
　※帯状疱疹後の疼痛や慢性の痛みでお悩みの方はご相談ください。通常の診療も行います。

健診・予防接種

【特定健診・若年齢者等健診・75歳節目健診】

健診日	会　場	対象地区	受　付
9月10日（水）	津和野体育館	本町ー・二、鷲原ー・二上・二下	8:30～10:00
		門林、中座ー・二	13:00～14:00
9月11日（木）	津和野体育館	森ー・二・三	8:30～10:00
		町田、森四	13:00～14:00
9月12日（金）	津和野体育館	東ー・二、西ー・二・三	8:30～10:00
		北ー・二・三、笹山	13:00～14:00
9月25日（木）	畑迫小学校体育館	畑迫・白石、西谷・出合、木毛、市尾・戸谷、上横瀬西・東・下横瀬、上・下高野、吉ヶ原、野中、山入	8:30～10:00
		虹ヶ谷、鳥井・田平、中原、喜時雨、高田	13:00～14:00

※当日は会場が込み合うことが予想されます。地区で受付時間を振りわけましたが、都合のよい日に受診してください。なお、詳しくは、健康保険課（72-0651）までお問い合わせください。

相　談

【明るい生活相談】
　9月　5日（金）日原山村開発センター　9：30～14：30
　9月19日（金）日原山村開発センター　9：30～14：30

【無料行政・人権相談】
　9月10日（水）津和野町民センター　9：00～12：00
　9月19日（金）日原山村開発センター　9：30～14：30

【手話生活相談】
　9月10日（水）役場本庁舎　13：30～16：00
　9月24日（水）役場本庁舎　13：30～16：00

【年金相談】
　9月16日（火）益田市民学習センター　10：00～16：00

【心配ごと相談】
　9月　1日（月）木部公民館　9：00～11：30
　9月　3日（水）津和野町福祉センター13：30～15：00
　9月11日（木）畑迫公民館　9：00～11：00
　9月12日（金）小川公民館　13：30～15：00
　9月16日（火）津和野町福祉センター10：00～12：00
　9月26日（金）津和野町福祉センター10：00～12：00

【無料法律相談（要予約）】
　9月18日（木）保健福祉センターやまびこ10：00～15：00
※津和野町社会福祉協議会（72-1494）へご予約ください。

【こころの相談（要予約）】
　9月　1日（月）　津和野町民センター　13:00～
※松ヶ丘病院医師が相談をお受けします。8月27日（水）までに健康保険課（72-0651または74-0059）へご予約ください。

【心の相談・お悩み生活相談（要予約）】
　9月19日（金）津和野町民センター保健室10：00～15：00
※9月16日（火）までに福祉事務所（72ー0673）へご予約ください。

【難病相談（要予約）】
　9月25日（木）津和野町民センター 13：00～15：00
※身体のこと、難病に関する専門的な相談を無料で受けられます。
　9月22日（月）までに益田保健所（0856-31-9548）へご連絡ください。

【栄養相談（要予約）】
　9月24日（水）津和野町民センター　13：00～16：00
　9月25日（木）保健福祉センターやまびこ　13：00～16：00
※65歳以上の方を対象に、管理栄養士による個別相談（一人１時間程度）を行います。9月16日（火）までに地域包括支援センター（72-0683）へご予約ください。

【交通事故相談及び巡回相談（要予約）】
○交通事故相談　浜田支所
　・開設日　毎週　火・水・金曜日及び第1・2・5月曜日
　・時　間　9：00～12：00、13：00～16：00

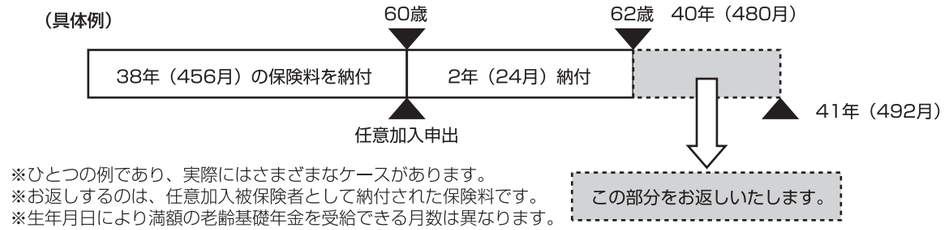
○交通事故巡回相談
　9月25日（木）益田市役所　9：00～15：00
　※島根県交通事故相談所浜田支所（浜田市片庭町254浜田合同庁舎１階／0855-29-5563）までご予約ください。

【ポリオ投与】
　9月16日（火）保健福祉センターやまびこ　13：00～13：30
　（対象：生後3ヶ月～7歳6ヶ月の小児）
※次の場合は接種を控えてください。
・熱が37.5度以上、下痢やおうとなどの症状がある。
・前回の予防接種との間隔があいていない。
　BCGまたは麻しん風しん混合接種　→27日以上あける
　三種混合　→　6日以上あける

対象者には通知いたしますが、通知の来ない場合は健康保険課（72-0651）までお問い合わせください。

60歳以降国民年金に任意加入されていた方へ納めすぎた保険料をお返しします。

平成17年3月以前に満額の老齢基礎年金を受給するために任意加入されていた方で、満額の老齢基礎年金を受給できる月数を超えて保険料を納付された方は、その超えた月数の保険料をお返しいたします。



※ひとつの例であり、実際にはさまざまなケースがあります。
※お返しするのは、任意加入被保険者として納付された保険料です。
※生年月日により満額の老齢基礎年金を受給できる月数は異なります。

必要な手続きは
社会保険事務所に申出を提出していただく必要があります。
詳しくは、お近くの「社会保険事務所」へお尋ねください。

社会保険庁
ホームページ
（http://www.sia.go.jp）

文化コーナー

森鷗外記念館

開館時間　9：00～17：00（休館日なし）
◆企画展　「鷗外と歌会『常磐会』−井上通泰資料から−」
　11月30日（日）まで

桑原史成写真美術館

開館時間　9：00～17：00（休館日：9月11日(木)）
◆企画展　「『報道写真に生きる』展Ⅰ～ソ連邦の崩壊を目撃する～」
　9月10日（水）まで
　『「報道写真に生きる」展Ⅱ（報道写真への道）』
　9月12日（金）～12月10日（水）

安野光雅美術館

開館時間　9：00～17：00（休館日：9月11日(木)）
◆夏季展　9月10日（水）まで
◆秋期展　9月12日（金）～12月10日（水）
　○第1展示室
　装丁画いろいろ「安野光雅のデザイン～井上ひさしさんの『本』と『芝居のポスター』～」
　絵本の世界　「天動説の絵本」
　○第2展示室　ヨーロッパの旅Ⅰ～スイスの旅～

道の駅津和野温泉なごみの里

9月の定休日
あさぎりの湯　4日、11日、18日、25日の各木曜日
各種イベント等のご案内
　9月7日（日）は上吉田保存会、21日（日）は木ノ口神楽社中による石見神楽公演を行います。
　9月3日、17日の各水曜日は、季節の湯として温浴施設でりんご湯（露天風呂）をお楽しみいただけます。

※お問い合わせ
　道の駅津和野温泉なごみの里　72-4122

手話（しゅわ）コミュニケーション

聞こえない人を目の前にして「どうしよう？」と思われた方はいませんか？
「どうやって話しかけたら良いんだろう？」とか「私、手話がわからないし・・・」などと思いますよね？
まず聞こえない人の肩をポンポンとやさしくたたいて合図をして下さい。そして聞こえない人が自分の方を向いてくれたら「ニコッ」と満面の笑みで返してください。これで会話のきっかけがつかめますよ。
また聞こえない人とのコミュニケーションの方法としては、①手話　②筆談　③身振り　④残っている聴覚を使っての補聴器使用　などが挙げられます。
必ずしも手話でお話しなくてはいけない！というわけではありません。今の自分が出来る範囲でのコミュニケーションをとってみてくださいね。
そしていずれは手話を覚えて、聞こえない人とお話をしてみてください。きっと楽しいですよ。

会話のなかでよく使う手話を紹介します。これで少しは話ができるかな？

名前　（表現方法が2つあります）　何？



お知らせ Information

平成20年（2008）9月

津和野地域　●不燃物(缶類、粗大ごみ、びん類・ガラス類、プラスチックス類の収集

地区名	容器包装プラスチック	かん類	商品プラスチック	びん、陶器ガラス類	粗大ごみ、有害ごみ
鷲原1・2、門林・中座1・2	8日・22日	22日	15日	15日	29日
町田、森1・2・3・4	11日・25日	25日	18日	18日	
本町1・2、東1・2、北2	9日・23日	23日	16日	16日	30日
西1・2・3、北1・3	10日・24日	24日	17日	17日	
木部・畑迫	12日・26日	26日	19日	19日	
小川（寺田上・寺田下）	9日・23日	23日	16日	16日	30日
小川（寺田上・寺田下除く）	11日・25日	25日	18日	18日	

●もやせるごみの収集

地区名	収集日
橋南地区	火・金
橋北地区・寺田上・寺田下	月・木
木部地区	水
畑迫地区	
小川地区（寺田上・下を除く）	
9月23日（火）の祝日のもやせるごみの収集は通常どおりおこないます。	

●古紙回収

対象	雑誌・新聞紙・牛乳パック・古布 ダンボール・模造紙等
回収日	9月19日（金）
回収場所	町民センター駐輪場/つわの荘跡地/ 畑迫公民館/木部公民館/中座小川様 宅車庫／小川公民館駐車場横プレハブ

＊必ず、紙ひもでしばって出して下さい。

☆ごみは収集日当日の朝8時30分までには必ず出してください（収集後出されると収集できません）

日原地域　●不燃物(缶類、粗大ごみ、びん類・ガラス類、プラスチックス類の収集

収集日	収集品目	収集地区
第2週火曜日　9日	粗大ごみ、 容器包装プラスチック	町内全域〈但し、容器包装プラスチックについては（野地、商人、程彼、宿谷、柳、鹿谷、大木、二俣地区を除く）〉
第3週火曜日　16日	ビン・陶器・ガラス類、 商品プラスチック	町内全域
第4週火曜日　23日	カン・金属類、 有害ごみ（乾電池・蛍光灯等） 容器包装プラスチック	町内全域〈但し、容器包装プラスチックについては（上横道、下横道、一の谷、相撲ヶ原上・下、須川地区を除く）〉

●もやせるごみの収集

収集地区名	収集日
左鐙東・左鐙西・畳・枕瀬東・枕瀬西・木の口上・木の口下・木の口住宅・栄町・旭町上・旭町下・扇町・春日町・山根町・清水町・脇本・三渡・堤田・小瀬・青原団地	月・木曜日
滝元上・滝元下・小直・新地・営林署住宅・幸町・金見町上・金見町下・野口・曽庭・青原・添谷・野地	火・金曜日
上横道・下横道・一の谷	月曜日
須川元郷・相模ヶ原上・相模ヶ原下・日浦西・程彼・宿谷・柳・商人	水曜日
☆9月23日（火）の祝日のもやせるごみの収集は通常どおりおこないます。	

ファイアーメッセージ

9月9日は救急の日

～9月7日（日）から9月13日（土）は、「救急医療週間」です～

これは、病気やケガをした人に対する正しい応急処置や、救急医療・救急業務の町民の正しい理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に、9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」として設けられ、昭和57年から毎年全国一斉に行なわれています。

大切なのは、傷病者が発生したとき周りにいる皆さんの『行動』です。

救　命　の　連　鎖



早い119番通報　早い応急手当　早い救急処置　早い救命医療

救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた**あなたが**応急手当を行うことにより救命のチャンスが広がります。

いざという時に役立つ、応急手当の講習を受講してみませんか。応急手当に関する講習を受講したい場合は、お気軽にお問い合わせください。

津和野分遣所（72−0411）／日原分遣所（74−0723）

消防吏員募集

平成20年度の益田地区広域市町村圏事務組合の消防吏員を次のとおり募集します。

○採用予定人員　2名程度

○受験資格
昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人。

○要件
①矯正視力0.7以上かつ一眼でそれぞれ0.3以上あり、色彩識別ができ、聴力が正常であること。
②日本国籍を有すること

○受験申込
消防本部、消防分遣所、広域圏内市町役場、益田公共職業安定所及び広域圏内各高校にある受験申込書に必要事項を記入し、消防本部（総務課）に持参または郵送してください。

○受付期間
9月24日（水）まで（当日必着）

○第1次試験
10月26日（日）合格発表11月初旬予定

○第2次試験
11月中旬予定

【お問い合わせ】
益田広域消防本部　総務課
0856−31−0220
〒698−0027
益田市あけぼの東町8−6